



スカウト 浄土



The Scout Jōdo

世界スカウトジャンボリー日本に決定!

浄土宗スカウト連合協議会

理事長 岡本圭示



六年後の二〇一五年（平成二七年）に第二十三回世界スカウトジャンボリー（23rd World Scout Jamboree : 23WSJ）が山口県・きらら浜で開催される。ところが、昨年七月の世界スカウト会議で決定されました。世界中のスカウトが日本に集まり、いろいろなプログラムやキャンプを通して交流し、友情を深めます。

今回のテーマは「和」です。『和—a Spirit of Unity—』平和や調和などの意味合いを含んでいます。人と人との連帯、人

と自然との調和、世界中の仲間との輪、そして世界の平和を目指したテーマです。国際友情を通じた世界平和への貢献というスカウト運動の理想を具現化するこの大会は、広くわが国の青少年にすばらしい経験を与えてくれることでしょう。一昨年の二〇〇七年にはスカウト運動創始一〇〇周年を記念して創始国イギリスで第二十一回世界ジャンボリーが開催されました。次はスウェーデンで二〇一一年に第二十二回世界ジャンボリーが開かれ、そしてその次の第二十三回大会が日本での開催になります。



「二〇一五年、日本に集う世界のスカウトたちを迎えるため、ホスト国となる私たちは多大な業務を負うことにな

りますが、世界スカウトジャンボリーは世界中のスカウト仲間と創り上げる祭典です。日本のスカウト運動の更なる国際化を願って獲得した世界スカウトジャンボリーの開催の好機を生かして世界の仲間とのよりよい「和」を築いていきましょう。六年後なんてアツという間。これから計画を立てて、少しずつ実行して、23WSJを僕たちのジャンボリーにしましょう!』と『スカウティング』（2008年8月号）にも述べられています。



本年は第七回ベンチャースカウト大会（日本ベンチャー2009... ZNV）が開かれます。八月の一ヶ月を「ベンチャー月間」としてその間の五泊六日から六泊七日の期間で、全国六ブロック五十二箇所活動基地を設け、北海道から沖縄まで全国的規模で開催されます。大会テーマは「Do Venture!! 行脚」です。ベンチャースカウト諸君の活躍を期待しています。

「丑年と牛」に思う

ボーイスカウト滋賀連盟草津一団
浄土宗スカウト連合協議会理事

牧 達 玄



今年、平成二十一年は己丑の年です。己という字は、糸の先のぐるぐると曲がった形の象形文字ですが、これを五行説では

土に配し「つちのと」と発音します。また、丑は手でものを取る形を表す象形文字で、「はじめ、むすぶ、手かせ」という意味があり、そのイメージが動物の牛に合うため「うし」と発音し、十二支の第二番目に充てています。

この十二支に動物の名を当てたのはかなり早い時期で、それは中国の戦国時代（紀元前四世紀頃）のことであったとされています。その目的は中国文化で生まれた優秀な暦法を周辺の発展途上民族に伝えるため記憶と流行に便利なように、それぞれの年に多少縁故のある動物を借りて配したものであるといわれ

ています。

ところで、わが国ほど、たくさんのお祭を持っている国はないといわれます。先に記した平成二十一年という元号もそうであり、西暦二〇〇九年という標記もそうです。また、あまり一般的ではありませんが「仏紀」というものも伝わっています。これは仏教を開かれたお釈迦さまの誕生年を起源とする年号で、今年（平成二十五年）は仏紀二五七五年であるといわれます。

インドの人々は、あまり細かな時間的観念を持つことは少なく、逆に0（ゼロ）を発見したといわれるように、壮大な時間観念の中で生きていたため、中国のように細やかな暦法を考案し、「いつ・どこで・だれが・なにを・どうしたか」というようなことを一々記録することはほとんどなかったのですが、お釈迦さまのように悟りを開かれた偉人に対しては別で、その教えと共に誕生の日時を記録し、後の世まで語り継いでいくとした人たちの熱意は偉大な

ものであったといわざるをえません。

また、インドというと特にヒンドゥー教徒は、牛を神の使いとして大切にします。私もインドで何回となくその体験をしました。

中でもびっくりしたのは、列車の線路上で牛が寝ていて二時間以上列車が遅れたときのことでした。わが国なら早く牛を退かせようとするでしょうが、インドの人々は誰も追っ払おうともしません。むしろ牛が十分昼寝をし、自分で移動するまで騒ぎもせず待っているのです。なんと悠長なと思うと同時に、お釈迦さまが悟りを開かれたインドという国での、自然と人間と動物の交わり、共生ということを深く考えさせられたときでもありました。

現代はなぜかガサガサ落ち着きのない世の中になってしまいました。今年（平成二十五年）は己丑の年！牛に因んでゆっくり歩める一年であつたら良いと考えています。

第五十二回 浄土宗スカウト仏教章研修会

浄土宗スカウト連合協議会事務局

研修会スタッフ 脇川公暢

平成20年3月27日(木)から29日(土)にかけての2泊3日、大本山増上寺に於いて浄土宗スカウト仏教章研修会が行われました。



増上寺で仏教章が開催されるのは2年ぶりでしたが、御忌大会という大法要の準備に忙しいなか、増上寺の施設を全面的に活用させていただき、スムーズに研修会を行うことができました。また増上寺は、ボーイスカウト港15団の活動拠点でもあり、当会理事、増上寺執事である蓮池光洋上人が団委員長を務められる、スカウト運動に大変ご



理解がある本山です。

今回の仏教章研修会も募集定員を上回る申込があり、全国各地から仏教章取得を志すベンチヤースカウト・ガールスカウト46名の参加がありました。

研修会の内容は、事前研修で学んだ歌やお勤めの実践をしながら、釈尊伝とその教えを井原善昭先生が、宗祖の伝記とその教えは東海林良昌先生がスカウトたちにわかりやすく説明され、また勤行では岡本圭示先生が中心となり、巖谷勝正先生並びに研修スタッフとともにお勤めや別時念仏も実践しました。普段の生活で仏教にあまり接点がないスカウトたちが、お釈迦様、浄土宗の宗祖である法然上

人を知ること、浄土宗の日常勤行を行うことは、大変意義があり、貴重な体験だったと思います。

二日目の夜、スカウトたちは帰敬式という、研修中もとても大切な儀式を迎えます。帰敬式は増上寺三階道場にて暗闇の中、唯一の灯りである一本のローソクに照らし出された阿弥陀様の前で厳粛に行われました。

途中、スカウトたちが帰敬式をうける際に持っていたローソクは、阿弥陀様からいただいた灯火で輝きました。そして阿弥陀様の前で、念仏を称えることによつて仏の子として誕生し、仏法僧に帰依し、明るく、正しく、仲良く生きぬく決心ができましたとスカウト一同誓い、戒師様より三帰を授けられました。

帰敬式を終えたスカウトから「このように荘厳な式であるとは思わなかった。今まで学んだお釈迦様、法然上人の教えを思い出し、仏教讃歌の歌詞を一字一文字噛みしめながら式に臨んでいました。私は帰敬式を終え、仏の子として新たに生まれ変わったのだと実感が沸き上が

り、仏法僧に帰依し、浄土宗スカウトの第一歩を踏み出した気がする」との感想が寄せられ、参加スカウトたちは、各々帰敬式の意味を心に刻むことができましたと思います。

二泊三日という短い研修会でしたが、スカウトたちにとって、「信仰」という大事なテーマを考えるよい機会になったことでしょう。

また今回、研修会奉仕スタッフとして、過去に研修会に参加したスカウトたちが駆けつけてくれました。研修会を終えても、仏の子として奉仕できるスカウトが誕生できることがこの研修会のすばらしいところではないでしょうか。今回の参加者も、仏の子としての自覚が芽生え、スカウティンクに邁進してくれることを期待しています。



栄 誉 を 讃 え ま し ょ う

浄土宗仏教章授与スカウト (平成20年2月～平成21年2月)

浄土宗承認	氏 名	団		寺院名	教導職	浄土宗承認	氏 名	団		寺院名	教導職
H20. 2. 27	野崎 郁巳	八王子	7	察 順 院	木村 良成	H20.10.28	和田 寛紀	木更津	2	選 擇 寺	山本 恵司
H20. 3. 6	柴本 憲一	三 好	1	浄土宗 西山禅林寺派 宝林寺	竹内 鋭道	H20.10.28	高橋 康平	木更津	2	選 擇 寺	山本 恵司
H20. 3. 17	佐藤 純	西 宮	10	西 安 寺	佐藤 彰宏	H20.10.28	伊藤 駿	木更津	2	選 擇 寺	山本 恵司
H20. 3. 17	青木 義祥	長 野	1	真 光 寺	近藤 秀祐	H20.11.13	東郷 繁	牛 久	1	大 楽 寺	長谷川観真
H20. 3. 17	土屋 良泰	長 野	1	真 光 寺	近藤 秀祐	H20.11.13	柴山 宏輝	多 摩	3	清 光 寺	岡本 圭示
H20. 3. 21	宮澤裕太郎	飯 田	1	柏 心 寺	安静 俊祐	H20.11.13	山口 稜平	多 摩	3	清 光 寺	岡本 圭示
H20. 4. 15	笹田 真衣	寝屋川	4	専 稱 寺	真野 良順	H20.11.13	浅田 亮	多 摩	3	清 光 寺	岡本 圭示
H20. 9. 22	近藤小由奈	台 東	2	正 定 寺	原 善定	H20.11.20	前田悠一郎	横 浜	89	蓮 光 寺	久我 晋一
H20. 9. 22	眞々田 築	台 東	2	正 定 寺	原 善定	H20.11.20	前田 圭介	横 浜	89	蓮 光 寺	久我 晋一
H20. 9. 22	森川 貴文	台 東	2	正 定 寺	原 善定	H21. 1. 13	宇山 健太	富 津	1	湊 濟 寺	大南 龍昇
H20.10.21	中村 凌輔	豊 橋	8	察 順 院	木村 良成	H21. 1. 14	田中 聖	八王子	8	察 順 院	木村 良成
H20.10.21	中村 駿介	豊 橋	8	察 順 院	木村 良成	H21. 2. 2	轟 鷹	長 野	1	真 光 寺	近藤 秀祐
H20.10.28	鳥取 将之	君 津	2	選 擇 寺	山本 恵司	H21. 2. 2	中島 輝之	長 野	1	真 光 寺	近藤 秀祐
H20.10.28	佐藤 浩司	君 津	2	選 擇 寺	山本 恵司	H21. 2. 2	羽入田壮史	長 野	1	真 光 寺	近藤 秀祐
H20.10.28	鎌田 裕樹	君 津	2	選 擇 寺	山本 恵司	H21. 2. 2	丸山 真央	長 野	15	真 光 寺	近藤 秀祐
H20.10.28	上原 康平	君 津	2	選 擇 寺	山本 恵司	H21. 2. 2	中島 勇人	西 宮	27	極 楽 寺	螺澤 章弘
H20.10.28	阪田 麻未	君 津	2	選 擇 寺	山本 恵司	H21. 2. 10	代田 智之	飯 田	1	柏 心 寺	安静 俊祐

第三十五回 浄土宗スカウト指導者研修会

浄土宗スカウト連合協議会

事務局 中村 勝道

今年度の指導者研修会は、平成20年11月7日から8日の1泊2日で開催されました。



今回は、当会は、理事で大本山清浄華院執事長の吉川

文雄上人にご尽力いただき、清浄華院を会場に研修会が行われました。

第1講目はボーイスカウト福井県連盟に所属され、またロータリークラブ青少年委員長を務める北島恬（しずか）先生より「スカウティングと宗教」の



講演を拝聴しました。北島先生の長年のスカウト経験



をお話いただき三つの誓いを通して宗教とスカウトの自然な交流に関するお話を伺いました。

次に清浄華院の社会事業の実践として山内の福祉施設「つきかげ苑」の施設見学をさせていただきました。

苑の入口付近には阿弥陀様に参拝できる場所があり、介護に信仰が根付いたものであることがすぐにわかりました。また「共生」思想の中に個性も重視され、多目的ホールも設備が充実しており、大変すばらしい事業であると感じました。

翌日は、早朝より佛教大学宗教文化ミュージアムという場所に移動し、そこで公開されていた清浄華院の宝物を拝見いたしました。

ここで大変興味深かったのは『泣き不動縁起』の物語絵巻でした。重い病と死の宣告をされた師が大変悩んでいるのを目の当たりにした弟子の僧侶がその病を身代わりに受け、師を助けるのですが、今度はこの弟子の身代わりに不動明王がなります。不動明王が通常の死者と同じように閻魔大王のもとに連れられ裁きを受けてしまうというお話。

この縁起は平安時代にできたよく知られた物語であるそうです。その他にも大変貴重な宝物を拝見し大変よい機会を頂きました。

佛教大学宗教文化ミュージアムから清浄華院に戻り、最後の研修は、法然上人800年大遠忌で浄土宗が推進しているパネルシアターを体験しました。

パネルシアター委員会の委員である長崎教区大諫組善隣寺副住職の辻本良明上人を講師にお迎えし、パネルシアターでどん

なことができるのかということ、楽しい実演を通して学びました。



辻本上人の迫力の実演は、見る者すべてを、その独特の世界へ引き込んでいきました。

た。その中で参加者は自然と子どもの気持ちになって楽しく過ごしました。ここで改めて指導者としてスカウトに接する時の姿勢とその心得を学んだように思います。

スカウティングと宗教のかかわりから清浄華院という寺院の社会事業実践の試み、さらにはパネルシアターという道具を使った教化手法を学ぶことができました。この研修で得たものを浄土宗スカウトのさらなる発展につなげたいと思っております。

ご参加、ご協力いただきました皆様に感謝いたします。

浄土宗スカウト報告

● 仏教章研修会事前研修のお礼
 仏教章（浄土宗）を取得するためには、事前研修・宿泊研修・事後研修と3つの段階を修了しなければなりません。この

内、事前研修と事後研修については菩提寺にご協力をお願いしています。研修内容につきましては事務局に資料がありますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。また菩提寺が遠方であったり、直接指導が受けられないときは事務局から近隣のお寺を紹介させていただいて

ます。
 今年度も多くのご寺院にご協力いただきました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

スカウトの指導をされたご寺院にはこれを機に当会へのご入会も合わせてお願いいたします。今後とも依頼がありましたときにはぜひご協力をお願いいたします。

今年度 主な行事予定

● 総会開催のお知らせ

平成21年度年次総会を左記の

とおりに開催いたします。会員の皆様にはぜひ総会にお集まりいただき情報交換いたしたくお繰り合わせの上ご出席をお願いします。

日時 平成21年5月22日(金)
 午後2時～4時

場所 宗務庁東京第1会議室

■ 平成21年度指導者研修会

平成21年度の指導者研修会は、「仏教ガールスカウト研修会・仏教スカウト連絡協議会研修会」に参加することで、当会独自の研修会は開催いたしません。今年度はどうぞ仏教各宗のスカウト関係者と研修しながら交流を図り、輪を広げましょう。左記日程で開催されますので、どうぞ奮ってご参加ください。

日程 平成21年10月3日
 ～4日の1泊2日

場所 比叡山延暦寺（予定）

■ 第53回仏教章研修会

第53回仏教章研修会は、東京での開催となりました。定員は40名ですが、多くのスカウトを送り込んでいただきたくお願いいたします。

日程 平成22年3月27日(土)
 ～29日(月)

場所 大本山増上寺（予定）
 地元開催を要望される方は必ず総会にご出席をお願いいたします。

■ 仏教スカウトベンチャーフォーラム
 今年度は日本ベンチャーの年ですが、全国が活動基地となり、宗教礼拝の機会がありません。そこで、仏教スカウト連絡協議会担当宗の天台宗を中心として標記の事業を実施します。全国の仏教スカウトに参加を呼び掛けてください。参加希望者は事務局へお問い合わせください。

日程 平成21年8月26日(水)
 ～28日(金)

場所 比叡山延暦寺とその周辺

■ 仏教スカウト指導者ハンドブック
 仏教スカウト連絡協議会では仏教スカウト指導者ハンドブックを発行することになりました。当会は、そのビーバー部門の野外活動を通して信仰を育むという項目を担当しました。

信仰奨励章および宗教章の指導にお役立てください。ご希望の方は事務局までお申し出くだ

さい。

平成20年度広報掲載報告

◆ 浄土宗新聞

・ 5月号（仏教章研修会報告）

◆ 宗報

・ 6月号（仏教章研修会報告）

・ 7月号（総会報告）

・ 10月号（指導者研修会開催のお知らせ）

・ 1月号（指導者研修会開催報告、仏教章研修会開催案内、仏教章事前研修のお願い）

◆ メールニュース

・ No.16から18まで配信

※メールニュースの配信および会員向けメールリングリストに登録希望の方は、事務局へご連絡ください。

スカウト 浄土

（第二十八号）

■ 発行／平成二十一年三月二十日
 東京都港区芝公園四一七一四
 浄土宗宗務庁社会国際局内
 浄土宗スカウト連絡協議会

■ URL: <http://scout.jodo.or.jp>

■ e-mail: scout-info@jodo.or.jp

■ 編集者／巖谷勝正

■ 印刷／小竹印刷(株)